

Technopia

浜松工業会浜松支部同窓生の記録



浜松工業会 浜松支部 会報

80号
AUTUMN 2021

5月15日(土) 浜松支部総会

2021年度の支部総会が5月15日(土)、プレスタワー17階 静岡新聞ホールで開催されました。今回はコロナ禍であることを踏まえ、Zoomを用いたオンライン形式と現地での同時開催となりました。



支部長挨拶に続き、工業会会長の八木伊三郎様、工学部長の喜多隆介様、情報学部長の笹原恵様、電子工学研究所長の三村秀典様からご挨拶を頂戴しました。八木様には遠方よりオンラインでご参加頂きました。



喜多 隆介 様

その後各支部からの活動報告と会計報告があり、2021年度の活動内容と予算案も無事承認されました。詳細な内容は浜松支部ホームページからご覧になれますので、そちらをご参照下さい。

(ホームページ下部の『会議資料』⇒
『2021年度総会』)



笹原 恵 様



三村 秀典 様



記念講演会 科学技術交流会

支部総会に続き記念講演会が開催されました。講演に先立ち、日詰一幸静大新学長、川田善正理事、近藤真副学長よりご挨拶を頂き、また、本講演会は公益財団 浜松科学技術研究振興会様のご援助により開催されており、開会にあたって浜松科学技術研究振興会理事長の稲垣訓宏様よりお言葉を頂戴しました。



演題

「無線ネットワークが開く未来 ～ 5G、自動運転、車々間通信、 センサネットワーク」

静岡大学大学院工学領域教授
石原 進 先生

10年ごとに新技術に置き換わるモバイル通信において、昨今の主流となっている5G通信を支える技術の仕組みや国内外の開発研究の情勢、今後の進展についてお話し頂き、それを踏まえて社会は何かができるようになるかを無線ネットワークによる安全運転支援、災害対策、都市インフラの維持管理への応用の動向、浮流無線カメラによる下水管検査システムなど、実際の開発事例を含めてご解説頂きました。また、車々間通信のシミュレーション事例や下水管検査システムの現場紹介のビデオは本講演会のみにて紹介されたもので、大変貴重な講演会となりました。



支部長就任に当たって

令和3年9月25日

浜松支部長 望月 英二



望月英二(52F)

平素より浜松支部の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

この度、今年度より、藤田前支部長(54E)の後を引き継ぎ、浜松支部長を務めることになりました望月です。

今年度は、浜松キャンパス100周年に向けて、「深めよう！同窓の絆、強めよう！母校への関心」というスローガンを掲げ、「より幅広い世代間の交流支援・促進」「会員・在学生への活動周知と参加機会の提供」「デジタル技術を活用した新しい活動形態への取り組み」を進めていくことになりました。

今般の新型コロナウイルス感染症への対応により、生活様式や働き方が見直さざるを得ない状況の中で、同窓会の在り方や活動も変化を求められています。したがって、今年度の取り組みのひとつである「デジタル技術を活用した新しい活動形態への取り組み」については、デジタル化による連絡網構築の基本である「会員メールアドレス」の収集やクラウドサービスによる「支部活動に関わる情報の見える化」などに取り組んでいきたいと考えています。

これからは、100周年事業も含めて、すべての同窓会活動の在り方や活動について、知恵を出し合っで見直していく必要があると思っています。是非、皆様のご助言やご意見をお願いいたします。

今後とも、浜松支部を支えてくださる皆様のご支援をお願い申し上げます。

新副支部長紹介

今年度より組織委員長を担当させていただきます、浜松ホトニクス(株)の村木哲彦(61E)です。支部活動は企業幹事の皆様をはじめ、多くの方々のご協力の上で成り立っています。組織委員会としては、各企業幹事、及び会員の皆様とのネットワークの強化に取り組み、同窓会組織を身近な存在と感じていただくことで、浜松支部が更に盛り上がるように努めてまいります。今後ともどうぞ、よろしくお願いいたします。



組織委員長
村木哲彦(61E)

前任の澤井広報委員長(62M)より引継ぎとなりました、(株)河合楽器製作所の我妻裕太郎(2015K)です。広報委員会では、支部会員の皆様と支部活動がより良い結びつきを持てるようにテクノピアの作成から支部HPの更新、イベントの告知や取材などに日々尽力してまいります。若輩ではありますが、皆様のお役に立てれば幸いです。何卒よろしくお願いいたします。



広報委員長
我妻裕太郎(2015K)

PlanetWalker

静岡大学発ベンチャー
浜松市デジスマ パートナー



国立大学法人
静岡大学
イノベーション社会連携推進機構
Organizations for Innovation and Social Collaborates

【情報技術でサクッとコロナ対応】
地元学生と地元企業をつなぐデジタルサービス
アフターコロナの新しい「静大生 採用方法！」

<https://www.planetwalker.biz> (無料登録)



アルバイト、インターンシップ等
多くのマッチング機能、「無料」で使えます。
(* 有料機能も低コストを実現 従来の1/10、1万円/月)

静大生は、ここにいる！



静大浜松キャンパスから県内大学展開中

手順

1. アカウントの作成
2. プランの選択
3. 募集(アルバイト、インターン、就職説明会等々)

ご相談先 (ご相談前に無料登録いただくとスムーズです。)

黒川 kurokwa1267@gmail.com (090-8550-9270)
または、planetwalkercustomer@gmail.com

100周年記念事業

静岡大学浜松キャンパス 100周年記念事業へのご寄付のお願い

事業推進委員会会長 石井 潔（静岡大学長）
 事業推進後援会会長 草間三郎
 （元セイコーエプソン(株)社長）
 実行委員会委員長 川田善正（工学部長）

日頃より、浜松支部の皆様には、浜松工業会の活動にご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、静岡大学浜松キャンパスは、2022年に工学部の前身である浜松高等工業学校設立公布から設立100周年を迎えます。この100周年を記念して、未来を志向した教育・研究、産学官・社会連携を強化するため、1) 卓越した研究開発人材育成、2) 静大ブランドの研究者育成、3) ものづくり産業をリードする人材育成や、4) 記念誌出版の計4事業の取り組みを行っています。

つきましては、これらの事業への協賛・ご寄附を宜しくお願い申し上げます。

○募金目標金額：10億円

○募金期間：2018年4月ー2023年3月

○ご寄附：1,000円以上で金額随意

○事業の特設サイト (<https://wwp.shizuoka.ac.jp/hamacam100/>) をご覧の上、静岡大学未来創成基金「【特定基金事業】静岡大学浜松キャンパス100周年記念事業」としてのご寄附をお願いします。

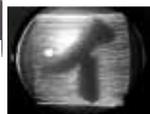
静岡大学浜松キャンパス100周年記念事業

■ 沿革：

- 1922年 浜松高等工業学校設立公布
- 1923年 浜松高等工業学校設立
- 1927年 浜松工業会創立
- 1949年 静岡大学工学部設置
- 1950年 静岡大学開学
- 1965年 電子工学研究所設置
- 1995年 情報学部設置
- 2006年 創造科学技術大学院設置
- 2013年 グリーン科学技術研究所設置
- 2018年 大学院光医学工学研究科開設
- 2022年 開校 100周年



高柳健次郎先生



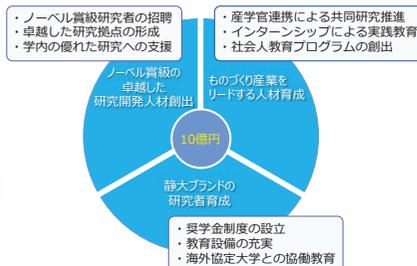
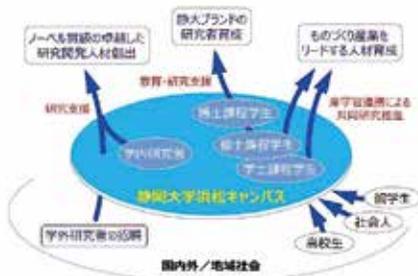
世界最初の電子式テレビジョン



SKスーパーハイブリッド (SKイメージセンサ)

■ 事業 骨子：

- ・卓越した研究開発人材創出
- ・博士課程学生の研究・教育支援
- ・ものづくり産業をリードする人材育成



『電子メールアドレス』 登録のお願い

デジタル化推進の一環として、浜松工業会浜松支部では迅速な情報提供と利便性向上のため支部会員の皆様へメールアドレスの登録をお願いしております。

浜松支部HP上部の「メール登録」タブをクリックし、登録フォームへ必要事項をご入力/送信下さいますようお願いをよろしくお願い申し上げます。

▶ 浜松工業会浜松支部HP
(<https://sanaruhama.org/>)
のQRコードから直接
ページ遷移ができます。

A screenshot of a web browser showing the 'メールアドレス登録フォーム' (Email Address Registration Form) page. The page title is '『電子メールアドレス登録』のお願い' (Request for Electronic Email Address Registration). The form includes fields for 'お名前' (Name), 'メールアドレス' (Email Address), '所属企業・団体' (Company/Organization), and '連絡先' (Contact Information). There is a green '送信' (Send) button at the bottom.

「関口バラ」植樹会



浜松高等工業学校の関口初代校長に由来する「関口バラ」、浜松キャンパス正門に植樹されており、今年4月も満開に咲き誇りました。

6月3日、設立100周年を記念して南門付近にも苗木を植え込む「関口バラ」植樹会が行われ、川田副学長始め多くの方が参加しました。



浜松支部からも藤田前支部長、本多総務委員長が参加し、刺に苦しみながらも植樹を実施。長雨など今年は天候不順が続きましたが、元気に育つことを願っています。※『関口バラ』品種名はナニハイバラです。

結婚相談室近況 千客万来御礼中!



相談室委員(浜松支部・総務委員)と
HP制作運営協力学生(情報学部生・院生)

今年4月から、相談員は浜松支部役員と現役学生に刷新して、新たな活動を開始しました。

昨年は時代の大きな変化が生じ、家族の大切さに気付かされた年でもありました。このような中、生涯の伴侶を得て共に人生を支え合いたいと考える方が増えたようで、今年度は再開早々多くの方々から問合せを頂いております。おかげで、新規入会の方やお付き合いに至るカップルが急増中で慣れないながらも楽しく活動しております。詳細は本誌裏表紙のホームページ広告をご覧ください。

スタッフ一同、皆さまのお問い合わせ・ご来室をお待ちしております。

Uターン相談室近況 「コロナ禍を見据えての取り組み」

Uターン相談室活動は、昨年来のコロナ禍により大きな制約を受けています。特に、活動の柱である企業訪問を始めとする取り組みが十分できない状況が続いています。

このコロナ禍を見据えて、今できる次の活動に取り組んでいます。

- (1)メールに依る企業様との情報交換
企業訪問の代替手段としてメールを用い、コロナ収束状況から企業訪問の再開を検討。
- (2)Uターン申込者への対応
申込者の希望によりリモートを含む面談を実施。
- (3)パンフレット制作
対外活動の再開に備えたパンフレットの制作。



- (4)HPの充実化
閲覧者が興味を持てるHPの継続的な見直し、企業様HPでは見られない生の声を掲載し充実化を図る。
- (5)新規委員の募集
相談室の若返り・活性化を目指した新規委員の募集。ご参加をお待ちしています。

静大ヒコーキ部 ～活動報告とお願い～

ごあいさつ

日頃よりヒコーキ部へご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。ヒコーキ部は「鳥人間コンテスト」への出場を目指し日々活動しておりますが、本年度は残念ながら出場には至りませんでした。皆様のご期待に沿えない結果となっており、申し訳ございません。

ヒコーキ部はすでに2022年の出場を目指し、新しい機体の製作に取り組んでおります。今回の悔しさを糧に、よりよい機体を製作、そして次回の「鳥人間コンテスト」への出場を目指して精進いたします。



さて、今回は2021年度の機体の製作秘話についてお話しできればと思います。毎年、製作した機体にはそれぞれ機体名が付けられており、2021年度の機体の名前は「疾風(はやて)」と言います。疾風は、その名の通り「速い機体」という意味を込めてつけられました。先代の機体と比べ「より抵抗が少なく、より速く、より軽く、より強い」をコンセプトに設計、製作された疾風は、ヒコーキ部のトレードマークでもある迷彩柄を施した機体となっています。

「琵琶湖の上で、消える機体」という斬新なコンセプトから生まれ、施されてきた迷彩柄の塗装ですが、今やヒコーキ部を象徴するものとして代々受け継がれています。一言で迷彩柄と言っても、実は微妙に柄が異なっており、疾風はこれまでと異なる、新たな迷彩柄を施した機体となっております。皆様がヒコーキ部なら、どのような塗装を施されるでしょうか。

そんな疾風ですが、実は空を飛んだことがありません。正確には、飛ぶことがないまま引退を迎えることになりました。

疾風は鳥人間コンテストへの出場は叶いませんでしたが、静岡市に位置する富士川滑空場での記念飛行を予定しておりました。しかし新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう昨今の情勢では、記念飛行へ向けた機体の挙動確認のための試験飛行(テストフライト)も満足に行うことができず、2021年度の執行代は解散、疾風の引退という運びになってしまいました。



疾風を飛ばせてあげられなかったことには、後悔しが残ります。しかし仕方ないことであるのも事実です。来年度への期待を胸に、次の代へと夢を託したいと思えます。

皆様には、今後ともヒコーキ部へのご支援をお願いいたく存じます。ご支援の詳細につきましては、下記のメールアドレスへご連絡ください。

ヒコーキ部は今後も活動に励んでまいります。皆様のご支援、何卒よろしくお願い申し上げます。

静岡大学ヒコーキ部(担当 川合): shiz.u.airplane.c@gmail.com

会費は支部活動の 大事な財源です

趣味の会 会費納入のお願い

「佐鳴ゴルフ会」「ニュー佐鳴会」会員募集

佐鳴ゴルフ会は、毎月第3日曜日浜松カントリークラブで開催しています。浜松支部のゴルフ同好会の一つであるニュー佐鳴会は現在25名のメンバーから構成されています。毎月第3日曜日に豊岡国際ゴルフカントリーにて例会を開催しています。年齢層は80代から30代と幅広く先輩後輩和気藹々とゴルフを楽しんでいます。9月には合同コンペを隔年ごとにホームグラウンドを変えて開催しています。近年高齢者が多くなり、新しい会員の募集をしています。浜松支部の皆さんの入会を期待しています。

佐鳴ゴルフ会 会長 鈴木 秀治 ニュー佐鳴会 会長 山田 恵敏
shu-suzu@mail.wbs.ne.jp keibin19@ybb.ne.jp

佐鳴グリークラブ

静岡大学OBグリークラブの母校支部の約20人がメンバーです。工学部以外に文理学部、教育学部もいます。浜松工業会総会や静岡県合唱祭等があると、グリー関東支部や関西支部から応援が駆けつけ出演します。2018年8月のリトアニアとの親善合唱交流会も約30人が参加しました。合唱未経験者でも大丈夫です。団員募集中です。

佐鳴グリークラブ 会長 深津 勲己

支部会費納入のお願い

浜松工業会浜松支部の活動費は、会員の皆さまに納入いただいた会費で賄っています。支部活動を維持活性化するために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。会費の納入方法等は以下のとおりです。

(1)会費 1500円/年

(2)納入方法 以下の3つの方法のどれかで納入してください。

①郵便振込み【土日(9:00~17:00)も、ゆうちょ銀行ATMで振込できます】

口座番号:00890-5-4382

口座名 :浜松工業会浜松支部

*振込料金加入者負担(赤色)の用紙をお使い下さい。

*郵便振込手数料は浜松支部負担。

②静銀口座への振込み

銀行名 :静岡銀行 成子支店(店番:363)

口座番号:普通0137545

名義 :浜松工業会浜松支部 会計幹事

*銀行振込手数料は、ご負担をお願いします。

③現金

勤務先の浜松支部役員(企業幹事)に現金にて納入

企業幹事の方は、企業単位でまとめて、①または②で納入をお願いします。

(3)浜松支部会費に関する問い合わせ先(上記以外の納入方法をご希望の方など)

浜松支部 副支部長 会費委員長 伊藤 吉泰

E-mail:kaihi01@sanaruhama.org



編集
後記



長く続くコロナ禍への対策に追われ以前のようなコミュニケーションが取り辛い昨今ですが、各支部での総会のオンライン化やWeb講演会といった取り組みで順応していく様子を見てみると改めて人のたくましさというものを感じさせられる毎日です。「日々できることをできるだけ」という心づもりで、少しずつ、少しでも明るいアフターコロナを目指していけたら良いですね。

(記 広報委員長 我妻 裕太郎)



浜松工業会 結婚相談室

静岡大学浜松キャンパスの同窓会が運営しています。

知る人ぞ知る、私たちの特徴3つをご紹介します！

活動場所：静大浜松キャンパス佐鳴会館

お問い合わせ：053-473-3485 [HP]<https://kekkon.sanaruhama.org/>



1 紹介制度で安心

静大関係者の紹介のみによる確かな会員制度で安心。これまでにトラブルが発生したことはありません。

2 親身な対応

1組に1人以上の相談員が担当につくので、安心してご相談できます。もちろん、相談員一同が親身にサポートいたします。

3 リーズナブル！

入会時 1万円(2年有効)
更新料 5千円
紹介やお見合いの申し込みは何度でも無料！！

利用者の声

「私たちは、今最高に幸せです！」
「速っている方は、まづ申し込みを」

Uターン相談室とは？

Uターン就職を希望される浜松工業会会員の皆様の相談窓口です。

詳しくは浜松工業会誌「佐鳴」またはホームページをご覧ください。

ホームページはこちら
<https://www.neotechnopia.com/>

メールでのご相談はこちら
ztsanaru@shizuoka.ac.jp



企業情報の収集

会員の皆様への広報活動

気軽にご相談ください

会員の皆様への就職に関する相談

発行

浜松工業会 浜松支部
〒432-8561 浜松市中区城北3-5-1
静岡大学浜松キャンパス内 佐鳴会館
TEL/FAX 053-473-3485

浜松工業会浜松支部
公式ホームページ

<https://sanaruhama.org/>

